



12 7・16 (月)
南NEWS NO26

有り難うございます。 中居さんの後ろ姿の教育 松田さんを思い出しました。

7月15日の日曜日11:00過ぎ、由井三小に行く
と5年生の中居君のお父さん(由井三親父の会・南
審判部)がお一人で校庭のゴミ拾いをしていました。
(昨日の親父の会のイベントのゴミ拾いだな。有り難
いな)と思いながら大きな声で挨拶しました。

「おはようございます。昨日は南の子どもたちがお世
話になりました。有り難うございました。昨日のゴミ
拾いですね。お疲れ様です」

中居さんのお姿を見て、松田さんがいつも文化大の
グラウンド整備をされていたことを思い出しました。

南のコーチのみなさんも同じです。感謝・感謝!!
誠実に生きるお姿は何よりのお手本・教科書です。

b y 南のアンパンマン

夏休み中の土日の練習は、合宿後は予定のある
学年を除いてお休みで、8月18日・19日の土
日から練習を再開します。



帽子必ず持たせてください。

だいぶかぶってくるようになってきましたが、まだ帽子を持って
こない子が目立ちます。熱中症等の予防にもなります。土日の練習や
試合にも、合宿にも必ず帽子を持たせてください。



矢上先生、cc.少女コーチ各位

飛田です。お世話になっております。

今日の中央大会の結果です。

良い試合をしましたが、なかなか大きな壁を越えられません。
でも子供達はこうした難しい試合を経験するたびに、成長して
いています。これを次につなげたいと思います。

第10回 JFA 関東ガールズ8大会東京都大会

(7月15日 駒沢第1球技場)

○南八王子 対 北区さくらガールズ 2-3 (前半0-1)

○テーマ 浮き球を反らさない、取られたら取り返す

得点者 片寄Yさんn (2)

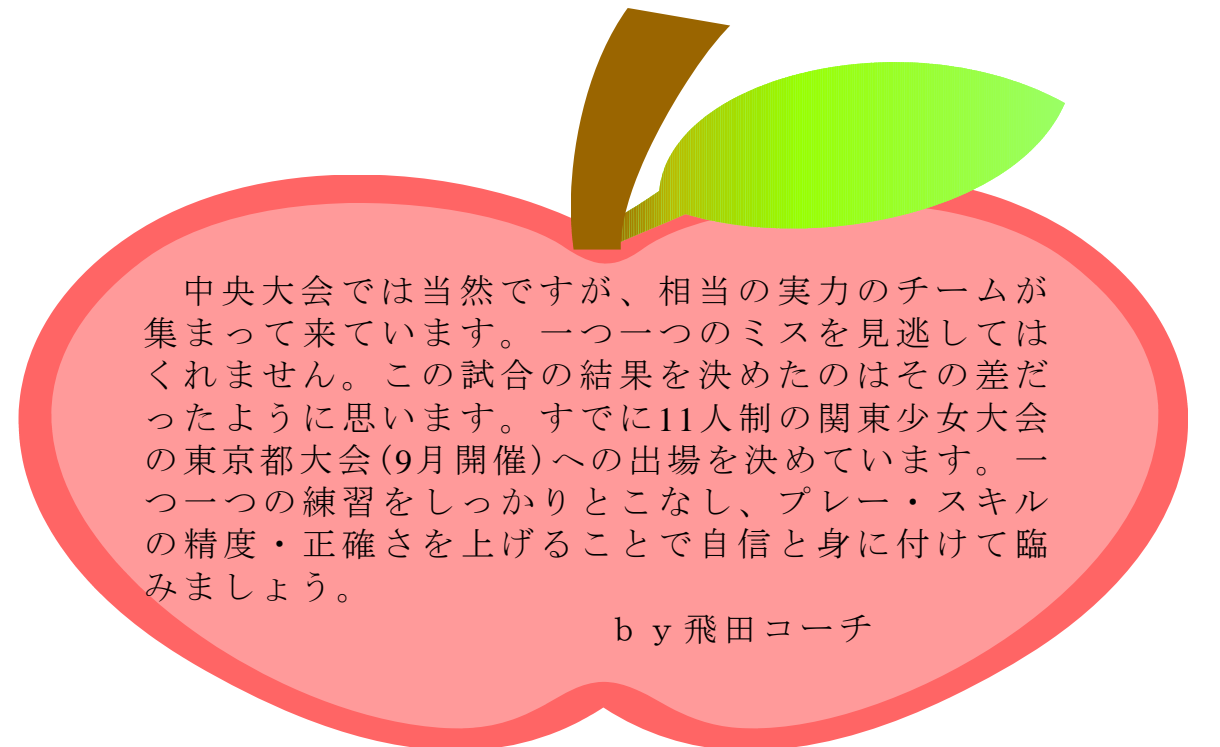
気温が33~34℃の炎天下の時間帯でのキックオフで体調を保てるか不安でし
たが、30分間全員が足を止めずに走りきりました。そして0-2から一度は2-
2に追いついたみんなの不屈の精神はととても立派でした。目標の関東大会出場は
また夢に消えましたが、この経験はこれからのみんなサッカー人生に生きてくる
と思います。

全体的には大きい選手が揃う相手(きさらぎ杯準優勝)にほぼ五角の展開でし
た。チャンスありピンチありで緊張感のある試合でした。でも前半、体を張って
止めたファールから直接FKを決められた失点と、後半立ち上がりのゴールキッ
クを相手にカットされて決められた失点で、正直ベンチは試合をあきらめかけま
した。

残り5分になったら、経験させるためにベンチで応援していた控えメンバーを
交代させようと考えはじめた後半8分過ぎにチャンスがきます。味方から片寄Y
さんにパスがつながるとスピードとキレのあるドリブルで中央から左サイドへ突
破し、小学生としてはとても大きなDF(170cm近くあるかも)とチェイス。そ
してキーパーが前に出てくると一瞬のチャンスを逃さず左足でシュート。ゴロの
ボールはキーパーの左脇をかすめて、ゴールの右サイドネットを揺らしました。

交代を検討していたベンチとしては微妙な残り時間・・・でも一人一人がまだ
まだ行けるとゴールにあったボールを自分たちで拾いに行く(早く試合を再開さ
せるために)姿を見て、出たくてうずうずしていたベンチ選手には申し訳ないと
思いましたが、交代は中止に。するとその勢いをそのままに、2分後には右サイ
ドの大塚さんへボールがつながると相手3名を引きつけながら、相手DFの裏を
つく浮球のスルーパスを中央にいた片寄Yさんの前に出します。前を向いた状態
でボールを受けた片寄Yさんは誰も止められません。キーパーが前に出るかどう
か一瞬ためらったタイミングを逃さずに再び左足の強烈なゴロのシュート。キー
パーは全く反応できずに、ボールは再びゴールの右サイドネットを揺らしました。

ただ・・・これで安心してしまったのか、緊張の糸が一瞬プツッと切れたか・
・・・2失点目と同じように自分たちのゴールキックを相手にカットされて、守備
はしっかりとついていましたが、相手にシュートを打たせてしまって万事休す、
決勝点を決められてしまいました。



中央大会では当然ですが、相当の実力のチームが
集まって来ています。一つ一つのミスを見逃しては
くれません。この試合の結果を決めたのはその差だ
ったように思います。すでに11人制の関東少女大会
の東京都大会(9月開催)への出場を決めています。一
つ一つの練習をしっかりとこなし、プレー・スキル
の精度・正確さを上げることで自信と身に付けて臨
みましょう。

b y 飛田コーチ